

WHO ファクトシート

ヘビ抗毒素

Snake antivenoms

ファクトシート No. 337

2015 年 2 月

重要な事実

- ・ヘビに咬まれる正確な数値は不明であるが、毎年推計 500 万人が咬まれ、そのうち 250 万人程度が毒素を注入されている。
- ・ヘビ咬傷によって毎年少なくとも 10 万人が死亡しており、ヘビ咬傷に起因する手足切断や永続的障害の数はその約 3 倍にのぼる。
- ・毒ヘビに咬まれると、呼吸困難を起こす可能性のある麻痺、失血死を起こすことのある出血性疾患、回復不能な腎不全や、永続的障害や手足切断に至るような体組織損傷を引き起こすことがある。
- ・農業従事者と子どもたちが最も危険である。多く場合、子どもたちは、体格が小さいことによってより深刻な影響に苦しむこととなる。

© World Health Organization

この文章は、日本 WHO 協会が WHO のメディアセンターより発信されているファクトシートのキーファクト部分について、2014 年 3 月に WHO 本部より付与された翻訳権に基づき作成したものです。

ファクトシートには、訳出部分以外にも当該案件に関する基本的情報や詳細情報へのリンク先などが示されていますし、また最新事情に合わせて頻繁に見直しが行われますので、更新日時の確認を含め WHO ホームページでの原文をご確認ください。

Snake antivenoms

ファクトシート原文は [こちら](#)